

2024 年度北海道支部活動 開催報告

主催：公益社団法人日本語教育学会 共催：北見工業大学
開催日：2024 年 8 月 31 日(土) 13:30-17:30
会場：北見工業大学
参加者：58 名（会員 19 名、出展者・一般 39 名）

2024 年度第 2 回支部集会【北海道支部】を、8 月 31 日(土)に、北見工業大学で開催しました。今回は初めてのオホーツク地域での支部集会開催となりました。北見市は札幌市から 300km 以上離れていますが、当日は北見の方はもちろん、道内の他都市、また道外からも多くの方が集まってくれました。

第一部の講演では、北海道における外国人労働者の受け入れについて、農業経済を専門とする宮入 隆氏（北海学園大学）、北見を拠点に活動する管理団体「東亜人材・北見」の長澤 薫氏、技能実習生に日本語研修を実施しているあけぼの成田国際研修センターの空 佐知子氏、そして北見で働く技能実習生の方、特定技能の方にお話を伺いました。登壇者の方からそれぞれの立場の知見・経験を共有していただき、今後、受け入れ制度が変化していく中で、受け入れ地域、日本語教育の現場に求められるものは何なのか深く考えることができました。



北見で働くグエンさんの講演



交流広場の様子

第 2 部のポスター発表・交流ひろばには、道内外からポスター 1 件、交流ひろば 5 件の出展があり、大学での実践から、大学外に向けたオンラインコースの紹介、さらに北見の日本語学習支援のあり方まで、実に多様なテーマについて意見が交換されました。その後の懇親会では、第 1 部の登壇者の方も含めて、地域、所属の垣根を超えた交流の場を持つことができました。今回の参加者は約 7 割が非会員であり、特に北見で日本語学習支援に関わる方々が数多く参加されたことが特徴的でした。第 2 部は、地域の方が最新の研究成果に触れる機会となると同時に、道内の様々な地域の方、さらに道外の方が北見市の支援の実際について知る機会ともなりました。

最後に、本支部活動実施において多大な協力をいただいた北見「いろはの会」の皆様、台風の中北見市までお越しくくださった発表者、参加者の皆さま、そして、本支部活動の開催のためにご協力くださった関係の皆さまに心より感謝申し上げます。

（報告者：支部活動委員 平田末季）